

医療法人 福生会

まごころ

齋藤労災病院

日本医療機能評価機構認定病院
 人間ドック・健診施設機能評価認定病院
 労働衛生サービス機能評価機構認定病院
 労災二次健康診断等給付指定医療機関



齋藤労災病院 院長 寺林 秀隆

御支援に感謝し、新たな一年へ

厳寒の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は医療法人福生会が提供いたします事業をお引き立ていただき厚く御礼申し上げます。

さて平成21年を振り返りますと、政権交代、経済的不況等話題の多い年でありましたが、とりわけ医療機関にとって大きな問題となったのは新型インフルエンザでした。情報が錯綜し、又、備品、ワクチンの入手に制約を受け、地域の皆様並びに企業の安全衛生担当の方々に多大なご不安やご不便をおかけしましたことを心苦しく思っております。幅広い見地での危機管理システムの構築を目指さなくてはと痛感いたしました。

当法人の一年を振り返りますと、平成21年5月に「あんしんかん」のオープンがございました。

「あんしんかん」は、有料老人ホーム、訪問看護・介護ステーション、クリニック、居宅介護支援事業所からなる複合型の医療介護施設で、入居者の方々への居宅サービス、地域の方々への通所リハビリテーション等を通して安心・安全な医療と介護の提供を目指しております。

お蔭様で、すでに60数名の方々への入居、80数名の方々への通所リハビリテーションの提供を行っております。今年度もより多くの方々に質の高いサービスの提供をと気持ちを新たにしております。

健康診断関連では人間ドックを含む院内健診及び巡回健診共に前年実績を上回る受診者数となり感謝いたしております。平成22年1月に労働衛生サービス機能評価機構の3度目の受審が無事終了いたしました。日頃のスタッフの努力の成果であるとともに、御支援いただいております事業所・受診者の皆様のお陰と感謝いたしております。

当院は労働衛生サービス機能評価を含め3つの機能評価を3年から5年間隔で受審しており、これらの受審は当院の提供させていただくサービスの内容が、各機構の定める水準に達していることを確認するためのもので、全てに再認定が終了いたしました。このことは日々安心・安全で質の高いサービスを提供してゆくという職員の意欲の励みにもなっております。

医療面では月間3000名前後の方々に外来受診をいただき、病床利用率も90%超で多くの入院患者さんのお世話をさせていただきました。今年度は労務環境の整備として一般、療養病棟のナースステーションの整備・拡充を実施いたしました。さらなる事故予防、作業安全、さらには、入院患者様の安全・安心につながっていくと確信しております。又、今年度は外来の機能拡充にも注力致しました。特に、泌尿器、乳腺外来をより充実させ、多くの皆様の相談にお答えできるよう体制が出来上がりました。

いずれにせよ皆様の声に丁寧に耳を傾け、ひとつひとつを確実に焦らず実行することで、皆様に「安心して受診できる施設」を提供出来ます様職員一丸となって尽力してまいります。どうぞ今年も皆様御支援の程宜しくお願い申し上げます。

目次:

院長よりご挨拶

1

医療安全強化週間

2

新型インフルエンザレポート

2

防災訓練（千葉市の起震車を利用）

3

老人ホームあんしんかん情報

3

部署紹介 ～医事課～

3

ナースステーションのリニューアル

4



平成21年度医療安全強化週間

安全で安心な医療を提供するために

今年も当院では職員全体の医療安全に対する意識を強化するため、医療安全強化週間を設けました。

この活動も今回で4回目となり、職員にも浸透しています。期間中は医師が交代して安全担当責任者となり、朝の全体朝礼での司会や病棟の安全巡視、日報記載を行いました。各部署では、期間中の重点目標を定め医療安全対策の推進に組織的に取り組みました。

以下活動内容をご紹介します。

開催主旨

医療安全に関し、職員の理解と認識を深めるとともに組織的取組を促進させ、医療安全対策の推進を目的とする。

期間

平成21年11月24日（火）～平成21年11月30日（月）（7日間）

活動内容

○リスクマネージャーを中心に、各部署で定めた平成21年度の「医療安全強化週間目標」について組織的に取り組む。

期間終了後に各部署より週間中の取組についてレポートを提出する。

期間中気付いたテーマも記入する。

○医療安全強化週間中は、リスクマネージャーを中心に「安全リーダー」を示す腕章若しくはワッペンシールを腕、胸等に装着し、職員全員で医療安全に取り組む。



上の4枚写真は医療安全強化週間中のリスクマネージャーを中心とした安全点検活動の様子です。例えば施設管理課は地震による落下物の危険性を全病棟で確認しました。看護部では検査伝票等の声だし確認を、地域連携室（事務）は電話対応での接遇徹底、リハビリテーション科は積極的な声がけと心配りで転倒事故ゼロを継続します。その他全部署が掲げた目標を意識し医療安全と事故防止について認識を高めました。

○「医療安全強化週間」のポスターを作成し、院内に13枚掲示。

○ 期間中、各部署にて安全朝礼の実施

新型インフルエンザ情報

昨年から今年にかけて流行した新型インフルエンザですが、皆様や、皆様の周辺でも罹患された方は多いと思います。

病院に来院される新型インフルエンザ症状の患者さんも少なくなり、学級閉鎖等の蔓延情報もやや終息傾向を示していますが、まだまだ油断は出来ません。手洗い・マスク着用・うがいといった基本的な予防をしっかりと続けて健康

の維持を心掛けてください。当院でも新型インフルエンザのワクチン接種を受け付けております。

「備えあれば憂いなし」どうぞお気軽にご相談ください。

そろそろ花粉の時期でもあります。インフルエンザの予防措置は花粉症状にも有効です。「予防に勝る治療なし」日々の健康管理を大切にしたいですね。



油断大敵。マスク着用・手洗いを続けましょう

防災訓練 (千葉市の防災普及車を体験して)



キヤア～
震度7では身動きがとれない！
まず身の安全が第一ですよ。



千葉市消防局のご協力を得て、昨年12月14日に防災訓練として千葉市が所有している「防災普及車」の体験をすることが出来ました。

煙体験や消防への通報体験など、擬似大地震を実際に体験でき、災害時の行動を確認する事ができました。大地震体験では震度7の揺れを体感し



ぐらぐらぐら

大震災の恐怖を改めて感じると共に、冷静な判断が極めて重要であると学びました。

『まずは自分自身の安全を確保し、二次災害を警戒し、人命救助に移る。』当院では今後も防災訓練に積極的に取り組み、災害の発生に備えた病院・施設運営を心がけていきます。



あんしんかん情報 <さまざま催しが行われています>



斎藤労災病院の住宅型有料老人ホーム

昨年5月にOPENした「あんしんかん」は入居者・ご利用者の方々も多くなり、施設内は活気に満ちています。1Fあんしんかんクリニックのデイケアでは、日々スタッフが考え出した楽しい催しを実施、またホームでは優雅な演奏会を開催する等、日々の暮らしに色とりどりの感動が味わえるように工夫しています。

写真は2月に行った豆まきとハーブの演奏会の模様です。我々スタッフも楽しんでおります。次の催しに対するアイデアも次々に浮かんでいますのでお楽しみ下さい！ホーム、デイケア共にご見学は随時お受けしております。



楽しく・癒される企画が盛りだくさん

ホームページもご覧下さい

斎藤労災病院 あんしんかん

検索



部署紹介 ～あたたかい対応を心がけて～ 事務局医事課

医事課とは、医療に関する事務を扱う医療施設にしかない部署です。病院を訪れる方々に最初にお会いするのが医事課のスタッフです。当院では現在総勢7名のスタッフで、受付や会計、入院の案内、医療費の計算といった業務を行っています。又患者様からの様々なお問い合わせに対する最初の窓口となるのも私たち医事課の仕事です。病気や怪我を思い不安な気持ちで来院される方にも安心して、又満足していただけるよう、日々笑顔で患者様の立場に立ったあたたかい対応を心がけています。わからないことや、ご心配なことがあり



チームワークがとても良い医事課メンバー

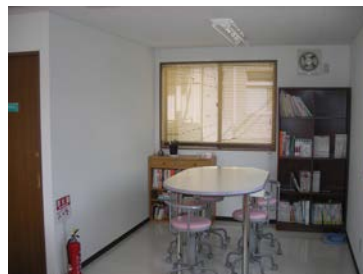
労務環境の改善に取り組んでいます

ナースステーション等をリニューアル

今年度は病院全館の労務環境の改善に取り組み、改修工事を進めてまいりました。工事の中で最も大掛かりであった病棟のナースステーション改修工事が終了いたしましたので、レポートさせていただきます。これまで、看護スタッフの休憩スペースはナースステーション内にあり、十分な作業スペースの確保が困難でした。より安全な作業環境を考えると、作業デスク、各書類、医療材料、薬品スペース等が混在しているナースステーション内の整備は大きな課題でした。今回、各ナースステーションから休憩スペースを分離した事で、必要十分な作業空間が確保でき、収納もすっきりできました。安全で快適な作業環境に生まれ変わり、業務もスムーズに行えるようになっていきます。(休憩室は別途設けました)

右の写真は改修後の各ナースステーションの様子です。当院の建物自体は新しいとは言えませんが、常に清掃を心掛け清潔保持に努めています。

当院では常に質の高い医療を提供する為の環境づくりを業務改善委員会等を通して検討しています。今後も労務・作業環境の維持・向上に努めてまいります。



ミーティングスペースが新たに完成しました。医療の基本はコミュニケーションです。



ナースステーション内の収納スペースもリニューアルされ、医療材料もすっきり整理されています。



～病院からのお知らせ～

- 内科、外科、整形外科は土曜日の午後も外来診療を行っております。
土曜日の午前中はたいへん混み合っておりますので比較的空いています午後をご利用下さい。
(駐車場にも余裕がございます)
- 保険証の確認にご協力をお願い致します。
- 当院へのご意見は院内の「ご意見箱」をご利用ください。

編集後記

- インフルエンザのピークも過ぎてマスク生活にも「さよなら」と思ったら今度は花粉ですね。やはりマスクが手放せませんね。(泣) (O)
- 今年度はあんしんかんも立ち上がり当法人にたくさんの職員が入職しました。人間的な魅力を持つ職員が多く今後の法人にとって明るい人材(人財)です。乞うご期待。(T)
- 今年は本をたくさん読もうと元旦に本を「大人買い」(たくさん買込む)。もうすぐに新年2ヶ月、何の本を買ったか思い出せない。今年も残り10ヶ月!(ｱｱ・・・)

院内意見箱設置箇所

- A病棟・・・1階エレベーターホール
- A病棟・・・3階エレベーターホール
- C病棟・・・2階B棟連絡通路
- E病棟・・・1階エレベーターホール
- 健康管理センター棟・・・2階受付前

皆様のご意見を!



発行者



医療法人 福生会
齋藤労災病院

千葉市中央区道場南1-12-7
代表電話 043-227-7437

ホームページもご覧下さい
<http://www.saito-rosai.or.jp>